



アクサ生命保険が非常時の事業継続のために札幌本社を設立して7年。札幌の人員は当初の420人から616人に増え、保険金の査定や契約管理、コールセンターなど東京本社と同じ業務を担っている。安淵聖司社長(66)は「目標人数は定めていないが、営業面も伸びており、さらに増員したい」と話す。

札幌本社「さらに増員」



う業務で使うソフトを2年前にクラウド化。これが新型コロナウイルス禍で奏功し、昨年4月にコールセンターを含め、すでに在宅勤務に切り替えることができたという。感染収束後も在宅と出勤を半々とする方針だ。来年度から高校の家庭科のカリキュラムに金融教育が加わることを受け、社員による出前授業にも力を注ぐ。道内では既に4校で実施した。「お金の知識がないことで不利にならないよう、金融商品を扱う保険会社として大事な役割だと思っています」

(権藤 泉)